

西馬城を応援しますの声

先日、この春まで西馬城小学校に勤務されていた先生から、「協議会の活動にお役立て下さい」と金一封が送られてきました。また、西馬城出身で現在、大分市で活躍されている方から、「少しばかりだが西馬城に寄付をします」との電話をいただきました。

このように、ふるさとを気にかけて、応援したいと思ってくくださる方がおられることは心強いことです。

マップ作成委員を募集します！

ふるさと西馬城の史跡やいわれのある場所をマップにする作業を行っています。20年ほど前に、西馬城小学校のPTAの方々が「西馬城再発見」という立派な冊子とマップを作られました。それを参考にしながら、カラーの表裏一枚のマップを作りたいと思います。

西馬城に住んでおられる方々、特に若い方々に西馬城のことについて再認識していただくことが目的です。またよその地域の方々にも、マップを目にすることによって西馬城に関心を持っていただきたいと考えています。

マップ作りに協力してくくださる方募集します。事務局に連絡を。なお、市の「地域おこし協力隊」も協力してくれるそうです。

この「たより」の裏面にPTAの方々が作成したものに修正を加えたものを印刷しています。誤り等がありましたら教えてください。

岩屋観音にお参りしませんか？

先号でお知らせしたように、毎月18日に宮原地区に方々が岩屋観音にお参りと清掃をされています。次回は9月18日(金)です。9時に永岩さん宅前に集合です。水筒、タオル、軍手のご準備を。参拝には多少の危険が伴います。けが等は自己責任でお願いします。

なお、秋には城山(龍ヶ鼻城)の登山を実施します。詳しくは次号でお知らせします。

また、11月には西馬城小学校の子どもたちと御許山登山をする予定です。

西馬城の地名あれこれ(熊と正覚寺)

平凡社の「大分県の地名」によると、熊村はもともとは熊牟礼(くまむれ)村とよばれ、その意味は宇佐郡の隈(すみっこ)の牟礼(山)ではないかとのことです。

正覚寺はその名の通り、御許山六坊の座主坊であった正覚寺(延喜19年=西暦919年建立、御許山騒動にて消失廃寺)に由来します。

